

内視鏡下鼻腔副鼻腔手術を受けられる方へ（入院診療計画書）

NO、1

入院期間については現時点で予測されるものです。

ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。

入院当日は、午前10時までに受付①で入院受付をされ5階デイルームでお待ちください。

入院の際は、この用紙を持参してください。

主治医氏名

患者氏名

様

看護師氏名

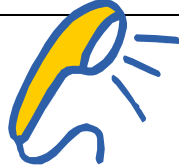
家族等氏名

様

（続柄

）

	外来	入院当日	手術前日	手術当日（手術前）
		/	/	/
達成目標	手術や麻酔について、心配なことや不明な点を、主治医や看護師に伝えられること。疾患や手術、麻酔についてご本人もご家族も理解されていること。		体調をととのえ、手術に向かえること。	
治療 処置		お薬を飲んでいる方は、他院の薬も含めてすべて持参してください。お薬手帳があれば一緒にお持ちください。 		午前8時頃までに手術着に着替えてお待ちください。 午前9時頃に点滴を始めます。 麻酔科医師の指示により、午前7時に必要な薬を飲んでいただくことがあります。 車椅子または移動用のベッドで手術室に行きます。
検査	血液検査、呼吸機能検査、胸部X線写真、心電図など検査あります。 必要に応じて骨シンチ、CT、MRIがあります。	身長・体重をはかります。 		
食事	特に制限はありません。	普通食です。	午後9時以降は食べることができません。 水分（お水、白湯、お茶）は当日の朝まで摂れます。	食べることはできません。 手術の3時間前までは、お茶、お水は飲んでもかまいません。
排泄				手術前にトイレをすませておいて下さい。
安静度		院内でお過ごしください。		病棟内でお過ごしください。
清潔		入浴できます。 	入浴・シャンプーをしてください。 マニキュアなどは落としてください。 洗面、歯みがきをしてください。	お化粧はしないでください。 長髪の方は左右に結んで下さい。 歯磨きをしてください。 ヘアピン、義歯、貴金属類はお取りください。 貴重品はご家族へおあずけください。
説明	医師から入院、手術、治療についての説明があります。 看護師から入院の準備についての説明があります。 麻酔科に受診し、麻酔の説明を受けます。	担当看護師がお話を伺います。 入院中のこと、手術前・後の経過、処置について説明します。 入院や手術に対して心配なことがありましたら、担当看護師にお話してください。 主治医から、入院・手術・治療に関する説明があります。		

	手術当日（手術後）	術後1日目	術後2～3日目	術後4～7日目	術後8日目～退院
		/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~
達成目標	痛みや気分の不快を主治医や看護師に伝えられること。 傷口からの出血が起こらないこと。	39度以上の発熱がないこと。 傷口からの出血がないこと。			退院後の生活について不安なことを主治医や看護師に伝えられること。 鼻洗浄が自己管理できること。
治療 処置	点滴・酸素マスクをします。 痛い時は痛み止めをしますので遠慮なくおっしゃってください。 心電図モニターなどが付きます。	午前6時に酸素マスク、心電図モニターを外します。 回診時、傷口の観察を行います。 尿の管を抜きます。 ストッキングを脱ぎます。 点滴が続きます。		鼻のガーゼを抜きます。 鼻の洗浄を始めます。 鼻のガーゼがすべて抜けたら、毎日午前7時頃と午後7時頃に鼻の吸引をします。	
食事	食べたり飲んだりできません。	朝食は全粥です。 様子を見ながらお粥を固くしていきます。 	普通食です		
排泄	手術後はフォーレ（尿をだす管）が入ってきます。	尿の管が抜けた後はトイレに行けます。			
安静度	ベッドの上で安静にお過ごしください。 体の向きを変えることができます。	医師の診察まではベッドでお過ごしください。 診察後は院内でお過ごしください。	院内でお過ごしください。 		
清潔	体を拭くことができます。必要な方には看護師がお手伝いします。 	下半身シャワーを浴びることができます。 		シャワーを浴びることができます。	
説明	主治医よりご家族の方へ手術結果の説明をいたします。			鼻洗浄、鼻の吸入について看護師から説明があります。	退院後の生活について説明いたします。 看護師が次回の外来受診について説明いたします。 入院費の概算は以下のとおりです。 退院時に3番窓口でお支払いください。 両側の手術の場合 3割負担 約30万円 1割負担 約10万円 片側の手術の場合 3割負担 約22万円 1割負担 約8万円 あくまでも概算です。入院中の経過により前後することがあります。